

別記様式第35号（規格A4）（第4条関係）

医療法人決算届

令和 6 年 6 月 21 日

群馬県知事 あて

主たる事務所

所在地	群馬県伊勢崎市宮子町3139番
名称	医療法人社団 群馬クリア会
理事長	石浜 伸

医療法第52条第1項及び医療法施行規則第33条の2の12第1項の規定により、医療法人の決算を次のとおり届け出ます。

添付書類

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書
- 6 関係事業者との取引の状況に関する報告書
- 7 決算を承認した社員総会（理事会）の議事録の写し

- 注 1) 医療法第51条第2項の法人にあつては医療法第52条第1項第3号の書類及び医療法施行規則第33条第1項第3号の書類を、社会医療法人にあつては同項第1号の書類を、社会医療法人債発行法人にあつては同項第2号の書類を併せて提出すること。
- 2) この届出書には副本1部を添えること。



様式 1

事業報告書
(自 令和 5 年 3 月 1 日 至 令和 6 年 2 月 29 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 群馬クリア会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 群馬県伊勢崎市宮子町 3139 番

(3) 設立認可年月日 平成 23 年 3 月 17 日

(4) 設立登記年月日 平成 23 年 4 月 18 日

(5) 役員及び評議員 (令和 6 年 2 月 29 日時点)

	氏 名	備 考
理 事 長	榎本 勤	
理 事	榎本 鈴子	
同	関口 京一	
同	関口満里子	
同	石浜 伸	太田大泉クリア歯科管理者
同	梅澤 峻之	伊勢崎クリア矯正歯科管理者
監 事	小泉 雅彦	

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療 機関コード	開設場所	許可病床数
診療所	伊勢崎クリア矯正歯科	1030230245	群馬県伊勢崎市宮 子町 3139 番	一般病床 0 床 療養病床 0 床
診療所	太田大泉クリア歯科	1033010107	群馬県邑楽郡大泉 町 いずみ二丁目 3086 番 6	一般病床 0 床 療養病床 0 床

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年4月19日 令和4年度決算の承認、役員重任の決議

令和6年2月29日 令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式2

※医療法人整理番号

00817

法 人 名 医療法人社団群馬クリア会

所 在 地 群馬県伊勢崎市宮子町3139番

財 産 目 録

(令和6年2月29日現在)

1. 資 産 額	85,294 千円
2. 負 債 額	95,090 千円
3. 純 資 産 額	-9,796 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	80,392
B 固 定 資 産	4,902
C 繰 延 資 産	0
D 資 産 合 計 (A+B+C)	85,294
E 負 債 合 計	95,090
F 純 資 産 (D-E)	-9,796

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法 人 名	医療法人社団群馬クリア会
所 在 地	群馬県伊勢崎市宮子町3139番

貸 借 対 照 表

(令和6年2月29日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	80,392	I 流動負債	95,090
II 固定資産	4,902	II 固定負債	
1 有形固定資産	4,902	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	0	負 債 合 計	95,090
3 その他の資産	0	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
III 繰延資産	0	I 資本剰余金	
		II 利益剰余金	-31,936
		1 代 替 基 金	
		2 その他利益剰余金	-31,936
		III 評価・換算差額等	
		IV 基 金	22,140
		純 資 産 合 計	-9,796
資 産 合 計	85,294	負債・純資産合計	85,294

法 人 名	医療法人社団群馬クリア会
所 在 地	群馬県伊勢崎市宮子町3139番

損 益 計 算 書

(自 令和5年3月1日 至 令和6年2月29日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	164,168
2 事業費用	170,453
本来業務事業損失	6,285
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	6,285
II 事業外収益	4,518
III 事業外費用	
経常損失	1,767
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	1,767
法人税等	131
当期純損失	1,898

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

法人名 医療法人社団群馬クリア会
所在地 群馬県伊勢崎市富子町3139番

※医療法人整理番号	0	0	8	1	7
-----------	---	---	---	---	---

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員が代表者である 法人	榊白山クリア会	文京区白山5-2-10	2,187,362	不動産業等	不動産の賃借等	不動産の賃借、 歯科技工	70,557		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団群馬クリア会

理事長 石浜 伸 殿

私（注1）は、医療法人社団群馬クリア会の令和5会計年度（令和5年3月1日から令和6年2月29日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年4月19日



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。